



令和2元年度やましろ未来っ子 まなび・体験活動サポーター研修会 (地域サポーター育成事業)



地域社会の中で子どもたちを心豊かで健やかに育てる環境づくりを推進するため、地域サポーターの資質向上と地域の教育力の向上を図ることを目的とし、令和2年度やましろ未来っ子まなび・体験活動サポーター研修会を開催しました。山城地方の各市町から約70名の参加があり、今後繋がるネットワークの場にもなりました。



【講演・体験活動】 「ボッチャを体験してみよう」

講師 京都ボッチャ協会 会長 平木 新助 様



参加者の感想【講演】



- 知らなかったゲームを知ることができ、今後の参考になりました。
- 地域で広めるきっかけになりました。
- 講演と体験を組み合わせたことでより楽しめました。
- 共生社会を意識する機会になりました。
- 子どもは未来を創る、そしてその子どもたちにどんな力を付けるかという教訓は大変すばらしいと思いました。
- ボッチャは年齢や体調等に関係なくチーム一つになって楽しめるスポーツであることがよく分かりました。
- ボッチャが一部の人のためのスポーツというだけでなく、すべての人が楽しめるスポーツであるということが印象的でした。
- 地域でのつながり作りに非常に参考になりました。



令和2年10月13日
精華町むくのきセンターにて開催しました。



参加者の感想【体験活動】



- 誰でも楽しめるスポーツなので色々な人と交流できそう。
- 実際やってみると難しいし、奥が深いと思いました。
でも誰にでもできる競技だと感じました。
- 年齢に関係なく出来るので、いいスポーツだと思いました。
- 放課後子ども教室で子どもたちにやらせてみたいと思います。
- チームで盛り上がりたり、周りで見ている盛り上がりするスポーツでした。
- 町内ボッチャ大会(子供会・老人会)が開催できたらいいなと思いました。
- 自分の市にもボッチャの団体が立ち上がることを望みます。
- 初めて出会った人とも盛り上がり、とても楽しかったです。
- 協会の方に御協力いただき、子どもたちにも体験させたいと思います。

